


施設カルテ①

基準日： 令和5年4月1日

施設基本情報

施設名称	南部クリーンセンター			施設外観	
施設概要	焼却施設・粗大ごみ処理施設・リサイクルセンター				
設置目的	ごみの安全・安定した処理を目的とする				
設置根拠（設置条例等）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
所在地	野田町826-1				
施設運用開始日	昭和58年6月1日	施設運用終了日			
所管部	生活環境部	所管課	グリーン推進課		
分類	大分類	供給処理施設	運営形態		直営
	中分類	供給処理施設	防災拠点指定等		
	小分類	ごみ処理場・クリーンセンター	配置形態		併設施設
校区	小学校区	久野小学校	借地の状況		借地なし
	中学校区	愛宕台中学校	財産区分	行政財産	
土地	用途地域	市街化調整区域	目的外使用	無	
	駐車場台数	52 台	建築面積	4,677.64 m ²	
	敷地面積	14,537.29 m ²	合計延床面積	10,032.45 m ²	
			法定容積率	200 %	
			法定建ぺい率	60 %	

財務情報

【市の収入・支出】(千円)

項目/年度	令和2年	令和3年	令和4年	
歳出 (A)	837,011	850,481	876,385	
光熱水費等	107,929	121,012	181,059	
修繕料	66,601	128,742	68,061	
維持保全費	218,541	133,206	163,346	
指定管理料	0	0	0	
その他	0	0	0	
土地・建物の使用料	237	237	237	
人件費	維持管理	37,500	37,500	45,000
	事業運営	129,400	126,900	122,400
事業運営費	276,804	302,884	296,281	
歳入 (B)	403,651	431,052	553,871	
使用料	353,703	354,526	339,100	
財産収入	0	0	0	
国県支出金	0	0	0	
その他	49,948	76,525	214,771	
収支(A-B)	433,360	419,430	322,514	
対前年度比(%)		▲ 3	▲ 23	

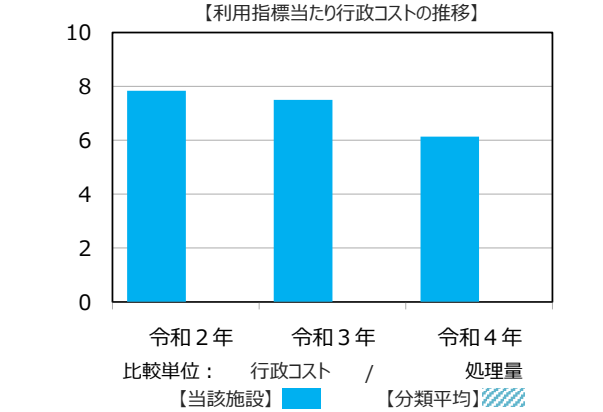
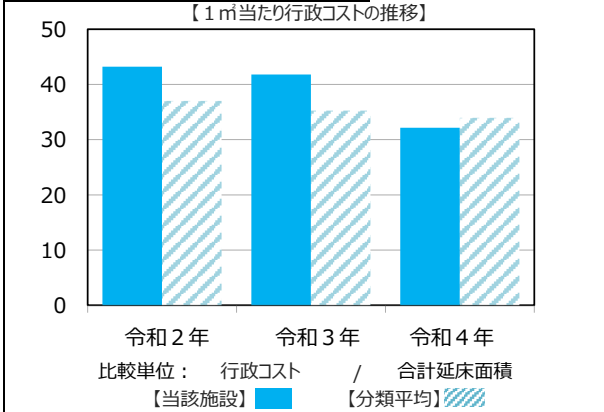
【指定管理者の収入・支出】(千円)

項目	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (C)	0	0	0
光熱水費等	0	0	0
修繕費	0	0	0
維持保全費	0	0	0
その他	0	0	0
土地・建物の使用料	0	0	0
事業運営費	0	0	0
人件費	0	0	0
歳入 (D)	0	0	0
指定管理料	0	0	0
利用料金等	0	0	0
自主事業	0	0	0
その他	0	0	0
収支(C-D)	0	0	0
対前年度比(%)			

1m当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/合計延床面積]	43.2	41.8	32.1

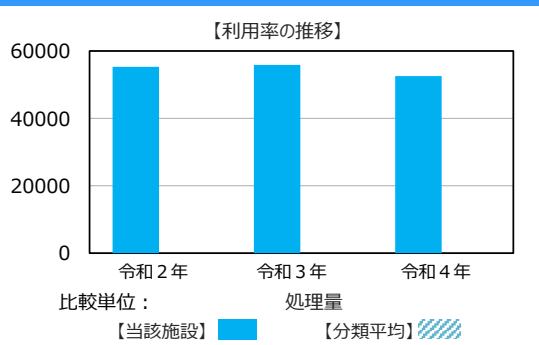
利用指標当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/利用指標]	7.8	7.5	6.1

平均に使用する分類 中分類



施設サービス供給状況

利用指標	単位	令和2年	令和3年	令和4年	対象	
1	処理量	t	55,315	55,896	52,573	◆
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						



施設カルテ②

基準日：令和5年4月1日

建物基本情報

No	棟名称	主体構造	建築年	法定耐用年数	残存耐用年数	階数		延床面積
						地上	地下	
	バリアフリー			耐震基準	改修履歴			
車椅子用エレベーター	施設玄関口スロープ	身障者用トイレ	令和2年		令和3年	令和4年		
1	焼却施設	鉄筋コンクリート造	昭和58年	38年	-2年	4	1	8428.33㎡
	有	有	無	旧耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
2	粗大施設	鉄筋コンクリート造	昭和58年	38年	-2年	2	1	694.69㎡
	無	無	無	新耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
3	計量器室	鉄骨造	昭和58年	31年	-9年	1	0	12.8㎡
	無	無	無	旧耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
4	車庫	鉄骨造	昭和58年	31年	-9年	1	0	303.29㎡
	無	無	無	旧耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
5	倉庫	鉄骨造	昭和58年	31年	-9年	1	0	35.89㎡
	無	無	無	旧耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
6	リサイクルセンター	鉄骨造	平成8年	31年	4年	1	0	477㎡
	無	無	無	新耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
7	有害ガス処理棟	鉄骨造	平成13年	31年	10年	1	0	80.45㎡
	無	無	無	新耐震	・大規模補修工事・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	・排ガス冷却設備一式等・ボイラ本体付着并取替、整備一式等・破砕設備整備一式等	
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								

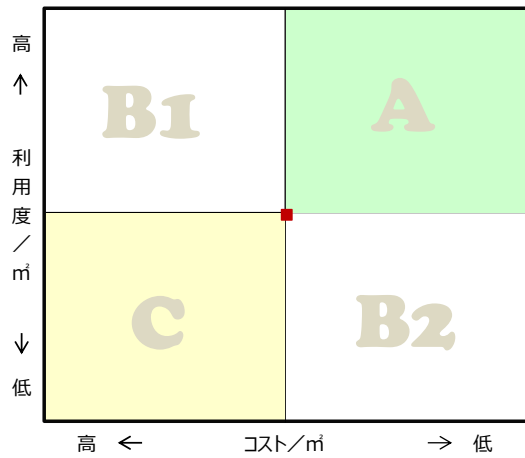
自由記載欄

平均に使用する分類

中分類

費用対効果分析 (mあたり利用度とmあたりコスト)

【費用対効果分析 (建物基本情報調査による定量的な分析)】
○費用対効果分析 (mあたりコストとmあたり利用度)



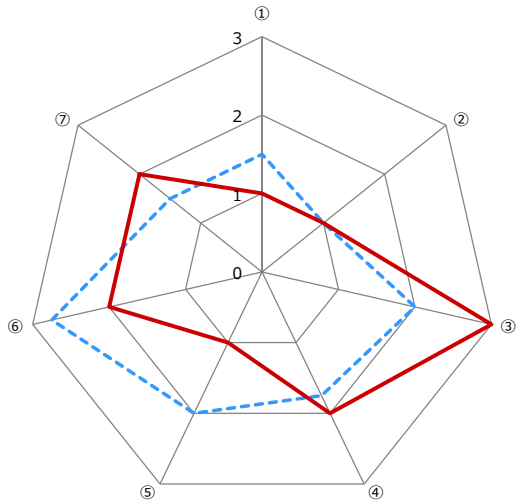
区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B 1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B 2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設

・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の移動平均値である。

施設分析

【施設性能評価】
施設管理者アンケートによる定性的な評価



番号	項目	チェックポイント
①	外壁	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
②	屋上防水	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
③	給排水設備	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
④	空調設備	劣化状況と運転状況
⑤	老朽化状況	設定耐用年数からの残存年数による判断
⑥	耐震化状況	耐震基準、耐震診断実施状況
⑦	バリアフリー対応等	「出入口 (スロープ)、エレベーター、トイレ」についての対応状況

施設性能評価の考え方	不良 ←—————→ 良好
レーダーチャートの大きさ	小 ←—————→ 大

凡例 — 赤い実線 … 当該施設 — 青い点線 … 比較対象 (分類) の他施設

施設評価

【一次評価 (費用対効果/施設性能)】



区分	対応	方向性の考え方
A	継続	長寿命化を基本とする
B 1	向上	施設性能の向上を検討する
B 2	向上	費用対効果の向上を検討する
C 1	改善	施設性能の改善を検討する
C 2	改善	施設性能と費用対効果, 両方の改善を検討する
C 3	改善	費用対効果の改善を検討する
D 1	見直し	施設性能の見直しを検討する
D 2	見直し	費用対効果の見直しを検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果, 両方を見直しが必要である

凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象 (分類) の他施設